

1 位置付け

- 計画策定要領において、「里親・ファミリーホームや施設等に在籍しているこどもに対してヒアリングやアンケートによる意見聴取を行い、それらの内容を十分に反映する」旨規定
⇒ 計画策定に向け、子供の置かれた状況等に十分に配慮してヒアリング・アンケートを実施する

2 ヒアリング・アンケート案

【対象案】

- 対象施設は、国の策定要領に合わせて、「里親・ファミリーホーム、児童養護施設」を選定
- 区部、多摩など地域バランスに配慮し、具体的な対象を決定
- 多様な子供からヒアリングを行うため、小学生、中学生、高校生（高校生の年次の子供含む）のバランスがとれるように配慮

【実施方法案】

- 対象となる子供に対して事前アンケートを実施
- 事前アンケートで聞いた内容をベースにヒアリングを行い、より深く子供の意見を引き出す。
- ヒアリングは、複数名のワークショップ型を基本として行う

【ヒアリングの内容】

- アンケート項目及びヒアリングの実施項目は、別紙を基に、本日の第1回部会での委員の意見を踏まえ、都と委託事業者が調整し決定

- ⇒ 結果がまとまった段階で本部会へ報告、委員の意見を踏まえ計画への反映検討
※ ヒアリング・アンケートの実施に当たっては、児童相談所設置区と調整し、予め対象施設・子供の重複が生じないようにするとともに、方法・内容も共有する

ヒアリング・アンケート内容について

概要

- 対象となる子供へのヒアリング・アンケートを通じて、里親、委託児童、施設、入所児童への取組や計画作成の参考とする。
- 普段の生活や学校、友人との間での困りごとや本人の希望をアンケート調査し、回答内容をもとにヒアリングを実施する。

対象	調査事項 案
里親委託児童	<ul style="list-style-type: none">○学校・進学で困ったことはあるか。○友人との間で困ったことはあるか。○里親家庭で暮らす中で、「これがあるといい」と思ったことはあるか。○普段の生活で困ったことはあるか。 など
ファミリーホーム入所児童	<ul style="list-style-type: none">○学校・進学で困ったことはあるか。○友人との間で困ったことはあるか。○ファミリーホームで暮らす中で、「これがあるといい」と思ったことはあるか。○普段の生活で困ったことはあるか。 など
児童養護施設入所児童	<ul style="list-style-type: none">○学校・進学で困ったことはあるか。○友人との間で困ったことはあるか。○児童養護施設で暮らす中で、「これがあるといい」と思ったことはあるか。○普段の生活で困ったことはあるか。 など

※ ヒアリング時、委員に同席をお願いする場合があります。